様式2)中長期計画に対する自己評価(1ページ以内)

全体評価

S: 当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。

A: 当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。

B: 当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。 C: 当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D: 当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

評価理由

以下の大項目ごとに活動指標の達成状況を精査した結果、上記のとおりの全体評価とした。

〈人材育成に関すること〉

新型コロナウィルス感染症による活動制限は徐々に緩和されてきたが、当初の事業計画については、概ね実施することができたが一部従来通りの開催方法では無く、WEB開催に切り替えてきたものもあったが、これまでのプラットフォームでの取り組みの成果もあり、市内高等学校からの入学者数等は安定していた。

〈学びの推進に関すること〉

オンライン等の活用により、継続して事業を実施してきた。

〈健康・福祉の増進に関すること〉

取組件数は、2件で継続して検定試験を実施しており、概ね当初の計画通りに実施できた。

〈共同研究に関すること〉

IRについて、共同研修会を開催するなど連携して取り組んで居る。

共同研究については、新たな取り組みとして青森市が主体となり新たに「東青地域における短期移住者推進」について共同して実施している。

評価に関する備考(考慮すべき事項)

特になし。

プラットフォーム名:青森市産官学連携プラットフォーム

プラットフォース名:自然中産自子連続プラットフォーム 様式3)達成状況評価シート②数値目標・活動指標等の達成状況(10ページ以内)									
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価				
〈人材育成に関すること〉 青森市内の高等学校からの 市内高等教育機関への学生 数増加	5 %増	(取組1)共同パンフレットの作成	年1回	1	A				
		(取組2) 広域的学生募集	年1回	I	A				
青森県内就職率(地元定着) の向上	5 %増	(取組1)企業説明会の開催	年1回	1	A				
		(取組2)企業見学会の実施	年2回	2	A				
地域と一体となった教育の 推進	のべ参加人数 4 0 人	(取組1)あおもりフィールドスタディ支援事業の実施	年6チーム	6	S				
		(取組2)地域の国際化に関するアクティブラーニング	年1講座	1	A				
インターンシップの参加者 数向上	参加人数 5 0 人	(取組1)企業向けインターンシップ説明会の開催	年1回	1	Α				
		(取組2) 地域インターンシッププログラムの開発・運営	年1件	1	A				
〈学びの推進に関すること〉	のべ受講者数 100人	(取組1) 幼小中高の教育支援	年3回	5	A				
共同公開講座の増加 		(取組2)「まちなかキャンパス公開講座」の開催(商工会所共催)		5 0	A				

様式3)達成状況評価シート②数値目標・活動指標等の達成状況(10ページ以内)								
共同FD・SDの充実	参加人数 100人	(取組1)共同 FD の実施	年1回	2	S			
		(取組2) 共同 SD の実施	年1回	1	A			
共同教育支援活動の充実	依頼件数 2 O 件	(取組1)各機関の出前講座等の学習メニューの充実	講座数200件		A			
		(取組2)郷土愛を育む共同教育活動の実施	年1回	1	A			
		(取組3)高大連携の推進	年3回	1 0	A			
学習・研究成果の公開	参加人数 500人	(取組1) 市内高等教育連携機関による一般市民、初等教育機関 対象の学習・研究成果発表会	年1回	1	A			
		(取組2) 学習・研究成果の共同ポスターセッション等の開催	年1回	1	A			
〈健康・福祉の増進に関すること〉	検定受験者数 100人	(取組1) ヘルスリテラシーの向上(あおもり健やか力検定等)	検定実施	1	A			
健康・福祉の推進		(取組2) 食を通した健康増進活動の推進(あおもり食育検定等)	検定実施	1	A			
〈共同研究に関すること〉 共同研究	取組件数 2件	(取組1)共同IR	1 件	1	A			
		(取組2)地域の課題解決に関する共同研究	1 件	1	A			